

# 令和元年度観光振興施策実施状況報告書(個票)

No.1

## 1 愛媛ブランド確立による観光資源の魅力向上 (1) 愛媛ブランドの確立(オンリーワン愛媛)

施策名	①サイクリング観光の推進
ねらい	
「サイクリストの聖地」としての認知度が高まっている瀬戸内しまなみ海道を中心として、サイクリングの経済効果も念頭に置きつつ、引き続き県内全域で自転車を活用した観光振興を図り、次の5年間で愛媛県を「サイクリングパラダイス」として確立することを目指すとともに、四国の「サイクリングアイランド」を推進するなど、各種取組みを進める。	
事業実績	
実施者	取組内容
県	<ul style="list-style-type: none"> <li>○女性・ファミリー層への裾野拡大やサイクリングプロモーション展開など自転車新文化の普及推進</li> <li>○E-BIKEレンタサイクルの社会実験や絶景スポットを目指すサイクリングツアーの実施</li> <li>○四国一周チャレンジ1000kmプロジェクトなどサイクリングアイランド四国の情報発信</li> <li>○瀬戸内しまなみ海道における自転車通行料金の無料化や自転車道利便性向上事業の実施 など</li> </ul>
市町	<ul style="list-style-type: none"> <li>○航路利用時の自転車料金を無料にするサイクルフリー事業によるサイクリスト誘客促進(上島町)</li> <li>○尾道市と連携した広域レンタサイクルサービスの実施、トレイルコース等の整備(今治市)</li> <li>○窯元めぐりなど地域資源を活かした体験型サイクリングの実施(砥部町)</li> <li>○レンタサイクル事業及び愛媛サイクリングの日にあわせたサイクリングイベント開催(各市町) など</li> </ul>
民間	<ul style="list-style-type: none"> <li>○まちなかサイクリング協力店と連携したサイクリングスタンプラリーの開催(新居浜市観光協会)</li> <li>○スイーツ提供店と連携したサイクリングイベントの開催(東温市観光物産協会)</li> <li>○町内の観光地散策や特産品提供などを組み合わせたサイクリングイベントの開催(愛南町観光協会)</li> <li>○地域の観光振興拠点におけるレンタサイクル事業の実施(各観光協会) など</li> </ul>
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	
瀬戸内しまなみ海道がナショナルサイクルルートに指定されるなど、「サイクリストの聖地」として定着する中、愛媛サイクリングの日にあわせたイベント開催など、その効果が県下全域に波及しているとともに、E-BIKEレンタサイクルの社会実験など更なる裾野拡大にも取り組んでおり、今後もサイクリングアイランド四国の実現に向けて、自転車新文化を推進する本県からサイクリングによる観光誘客を戦略的に進める。	

No.2

## 1 愛媛ブランド確立による観光資源の魅力向上 (1) 愛媛ブランドの確立(オンリーワン愛媛)

施策名	②四国遍路の世界遺産登録推進
ねらい	
平成27年に日本遺産に認定された四国遍路について、四国4県で連携し、インバウンドの取り込みも視野に入れながら、世界遺産への早期登録に向けた各種取組みを進める。	
事業実績	
実施者	取組内容
県	<ul style="list-style-type: none"> <li>○文化審議会から示された「資産の保護措置」の実現に向けた「44番・大寶寺」「45番・岩屋寺」「46番・浄瑠璃寺」「48番・八坂寺」「49番・浄土寺」の史跡指定調査の実施</li> <li>○えひめさんさん物語の関連事業として「60番・横峯寺」と横峰寺道のウォーキングを開催</li> </ul>
市町	○四国のみち施設の維持管理・補修による利用者の安全確保及び満足度向上(西条市)
民間	<ul style="list-style-type: none"> <li>○世界遺産登録推進シンポジウム開催による世界遺産登録の機運醸成(「四国八十八箇所霊場と遍路道」世界遺産登録推進協議会)</li> <li>○世界への四国遍路の情報発信及び日本遺産に認定された四国遍路の普及啓発(四国遍路日本遺産協議会)</li> </ul>
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	
日本遺産に四国遍路が認定されるなど外国人の四国遍路への関心度は高く、資産の保護措置の実現に向けて、平成30年度から札所の史跡指定等を四国4県で計画的に進め、遍路道も各市町で史跡指定に向けた調査を行うとともに、シンポジウム等により普遍的価値の証明にも取り組んでおり、引き続き世界遺産登録と遍路文化の継承に向けた取組を加速する。	

1 愛媛ブランド確立による観光資源の魅力向上  
 (1) 愛媛ブランドの確立(オンリーワン愛媛)

施策名	③県内主要観光エリアの魅力向上
-----	-----------------

## ねらい

全国的な認知度を誇る道後温泉を中心とした松山エリアを核として、国内外から本県への誘客促進に努める。また、国際サイクリング大会の開催等をきっかけとして、国内外における認知度が高まっている瀬戸内しまなみ海道を、新たな愛媛ブランドの柱として確立させることを目指す。さらに、豊かな自然・食・歴史文化を有する南予地域を、次の愛媛ブランドの柱として成長させる取組みを進める。

## 事業実績

実施者	取組内容
県	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「いやしの南予」観光プロモーション(商品造成、体験プログラム、バス助成など)を通じた誘客促進</li> <li>○体験プログラムを活かしたモニターツアーや短編映像の制作による南予の魅力発信</li> <li>○開通20周年を迎えた瀬戸内しまなみ海道における記念イベント開催 など</li> </ul>
市町	<ul style="list-style-type: none"> <li>○道後アート、道後温泉本館保存修理工事の観光資源化、松山城イベントなどによる魅力発信(松山市)</li> <li>○鶴飼い船頭研修や小学生の鶴飼体験などによる地域活性化(大洲市)</li> <li>○30周年を迎えたとべ動物園の魅力向上のため、砥部焼の陶壁画モニュメントを設置(砥部町)</li> <li>○伊方町観光交流拠点施設「佐田岬はなはな」の整備(伊方町) など</li> </ul>
民間	—

## 総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)

南予博の成果継承による観光活性化に繋げるため、市町と連携して継続的な情報発信と誘客促進に取り組んでおり、豪雨災害からの本格的な観光復興に向けた支援とあわせて、「いやしの南予」ブランドの魅力を高め続ける。道後REBORNプロジェクトやしまなみ沿線活性化など「道後」「しまなみ」「いやしの南予」を全国に誇る観光ブランドとして育成する。

1 愛媛ブランド確立による観光資源の魅力向上  
 (1) 愛媛ブランドの確立(オンリーワン愛媛)

施策名	④新たな観光資源の発掘とストーリー化
-----	--------------------

## ねらい

本県の海・山・川の豊かな食材や、ご当地グルメを活用するなど、食を切り口とした誘客活動を行います。また、平成27年に国定公園指定60周年を迎えた西日本最高峰の石鎚山の更なる魅力の創出とブランド力を図るなど、関係市町との連携のもと、愛媛の山観光の推進を図るほか、幅広い視点からオンリーワン愛媛の発掘とブラッシュアップに努める。

## 事業実績

実施者	取組内容
県	<ul style="list-style-type: none"> <li>○東予東部圏域広域振興イベント「えひめさんさん物語」の開催</li> <li>○東予の歴史文化資産を活用した交流人口の拡大(歴史文化PRグランプリ、モデルツアー、マップ作成等)</li> <li>○東予の地酒を切り口に酒造会社・酒販店・飲食店が連携した地元食材と地酒を楽しめる事業展開 など</li> </ul>
市町	<ul style="list-style-type: none"> <li>○東予東部圏域広域振興イベント「えひめさんさん物語」の開催(新居浜市、西条市、四国中央市)</li> <li>○公式WEBサイトの運営、E-BIKE活用のツアー造成に向けた活動など石鎚山系ブランド価値創造(西条市)</li> <li>○「SAKURA select」の商品開発や情報発信のほか、首都圏での商談会実施によるPR(東温市)</li> <li>○防波堤を活用したアート作品の募集による誘客促進(上島町) など</li> </ul>
民間	<ul style="list-style-type: none"> <li>○石鎚山系でのエコツアー体験等を通じたエコツーリズム推進(県石鎚山系エコツーリズム推進協議会)</li> <li>○ブランド推奨品として認定した穂田琉米、いちごジャムなどの地域資源を県内外物産展等でPR(東温市商工会)</li> </ul>

## 総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)

東予東部圏域広域振興イベント「えひめさんさん物語」の開催のほか、石鎚山をはじめとした東予の山々や、地酒を切り口にした食の魅力のPRなど東予地域の新たな観光資源の発掘を図った。今後も、各地域の特色を活かした観光プログラムの開発など誘客力のある観光資源のブランド化を推進する。

## 1 愛媛ブランド確立による観光資源の魅力向上

## (2) 観光資源の魅力向上

施策名	⑤着地型観光プログラムの育成	
ねらい		
着地型観光は交流人口の拡大をもたらす、地域活性化に大きく寄与することから、市町・民間事業者等と連携を図りながら、着地型観光プログラムの育成を図る。		
事業実績		
実施者	取組内容	
県	<ul style="list-style-type: none"> <li>○観光関係団体等が行う十分に活用されていない地域資源を活用した持続的な観光客の増加を図る新たな取組みを支援(5件/インバウンドタクシー整備、サイクリスト総合施設整備、ワイン醸造所整備、耕作放棄地を活用した園地整備、柑橘加工施設への観光集客機能整備)</li> <li>○体験プログラムと宿泊施設を組み合わせた「いやしの南予・体験泊」の推進 など</li> </ul>	
市町	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域の観光資源を活用した観光プログラム開発による旅行商品化(各市町)</li> <li>○俳句をテーマとしたまち歩き商品の充実などによる国内外からの観光誘客(松山市)</li> <li>○2市1町の着地型広域観光ツアー開発など道後からの周遊観光促進(松山市・東温市・砥部町)</li> <li>○観光公社による体験型プログラムの整備や教育旅行の誘致(八幡浜市) など</li> </ul>	
民間	<ul style="list-style-type: none"> <li>○観光事業関係者と連携し、地域の観光資源の強みを活かした着地型旅行商品の企画開発(愛媛DMO)</li> <li>○JR内子駅から地域店舗への立ち寄りを促進する小さな旅の提案(内子町観光協会)</li> <li>○多種多様な体験メニュー開発による観光誘客促進(佐田岬ツーリズム協会)</li> </ul>	
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
愛媛DMOを中心に地域関係者と連携した着地型旅行商品の造成等により交流人口の拡大に寄与するなど、多様な個人旅行者のニーズに沿ったプログラムが開発されており、今後は観光客の満足度と消費額を増大させるための魅力的な着地型観光プログラムへのブラッシュアップなど、持続的な観光誘客に繋がる新たな取組を支援する。		

## 1 愛媛ブランド確立による観光資源の魅力向上

## (2) 観光資源の魅力向上

施策名	⑥滞在型観光・ニューツーリズムなど多様な観光の推進	
ねらい		
県内全域での旅行者の滞在日数の拡大を図るため、滞在型観光を推進する。また、様々なニューツーリズムや産業観光、アニメ・漫画等を活用した誘客等の取組みも生まれていることから、多様な観光を推進するとともに、多人数の宿泊により大きな経済波及効果を生み出すMICE誘致にも取り組む。さらに、観光客の様々な宿泊ニーズに対応するため、しまなみエリアや南予地域等において農林漁家民宿等を活用するなど、宿泊形態の多様化に向けた検討を行う。		
事業実績		
実施者	取組内容	
県	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グリーン・ツーリズムの情報発信強化、農林漁家民宿開業支援、農泊推進受入体制整備研修会等の実施</li> <li>○体験プログラムと宿泊施設を組み合わせた「いやしの南予・体験泊」の推進</li> <li>○スポーツイベントの誘致・定着化促進及び東京オリンピック事前合宿誘致推進・合宿支援</li> <li>○県内での宿泊者延べ人数が100人以上のコンベンションに対して助成(24件)</li> </ul>	
市町	<ul style="list-style-type: none"> <li>○広島・瀬戸内・松山ルートを定着させる修学旅行の誘致活動(松山市)</li> <li>○亀ヶ池温泉を拠点に健康と美容をテーマとしたヘルスツーリズムによる誘客促進(伊方町)</li> <li>○森の国グリーンツーリズムクラブと連携した農業・川漁体験できる滞在型ツアーの実施(松野町)</li> <li>○団体への補助金交付による町内宿泊施設を利用した合宿推進(愛南町) など</li> </ul>	
民間	<ul style="list-style-type: none"> <li>○石鎚山系エコツーリズムの推進(県石鎚山系エコツーリズム推進協議会)</li> <li>○海に囲まれた特性を活かしたアウトドアの新しい遊び方の開発(上島町観光協会)</li> <li>○町並み保存地区古民家2棟を改修した宿泊施設運営による誘客促進(NPO法人ProjectA.Y.・内子まちづくり商店街協同組合)</li> </ul>	
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
多くの観光消費を生み出す滞在型観光の定着に向け、グリーンツーリズム、エコツーリズム、ヘルスツーリズムなど県内各地で宿泊を伴った観光への転換が図られており、今後も消費額増大に向けて、国内と海外の旅行ニーズの違いや多様化を踏まえ、地域の特色を生かした滞在プログラムの開発・育成による新規観光客獲得とリピーター化を促進する。		

## 1 愛媛ブランド確立による観光資源の魅力向上

## (2) 観光資源の魅力向上

施策名	⑦観光客にやさしいまちづくりの推進	
ねらい		
観光客が安心感をもって滞在できる観光地とするために、観光案内、交通標識の充実など、観光客の視点に立ったまちづくりを推進する。		
事業実績		
実施者	取組内容	
県	<ul style="list-style-type: none"> <li>○県観光サイト「いよ観ネット」における利用者視点での観光情報発信</li> <li>○愛媛マルゴト自転車道コースへのブルーライン整備</li> <li>○松山空港の電光掲示板(デジタルサイネージ広告)での県内観光地の紹介</li> </ul>	
市町	<ul style="list-style-type: none"> <li>○観光拠点における案内所運営による観光客への情報提供及び域内周遊促進(各市町)</li> <li>○市内文化財施設への案内看板整備(伊予市)</li> <li>○多言語(英語・韓国語・中国語・フランス語・ドイツ語)翻訳QRコード観光情報看板を135ヶ所整備(内子町)</li> <li>○公共・観光施設のトイレ洋式化(各市町) など</li> </ul>	
民間	<ul style="list-style-type: none"> <li>○観光情報の発信や手ぶら観光サポート(手荷物一時預かり)を行う観光案内所「市駅前サービスステーション」運営(株式会社伊予鉄グループ)</li> <li>○多言語対応タッチパネル式インフォメーションボード設置(株式会社まちづくり松山)</li> </ul>	
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
<p>旅行中の優良な観光情報提供は観光満足度の向上にも資することから県内各地でWEBや観光案内所等を通じた周辺観光地情報や多言語での情報発信を継続しており、観光客目線でのストレスフリーな観光地域づくりに取り組んでいる。引き続き、旅行者への対応や滞在型観光の推進に向け、更なる観光案内機能の充実強化を図る。</p>		

## 2 インパクトのある観光PRの展開等による誘客機能の強化

## (1) 愛媛の認知度の向上と観光客層に応じた情報発信

施策名	⑧インパクトのあるテーマに沿った総合的な観光プロモーションの展開	
ねらい		
本県の魅力的な観光資源を全国に発信し観光客誘致に繋げるため、インパクトのあるユニークなキャッチコピーを用いたPR活動や、本県イメージアップキャラクターみきゃんを活用するなどの方法により、総合的な観光プロモーションの展開を図る。		
事業実績		
実施者	取組内容	
県	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「疲れたら、愛媛。」をキャッチコピーに大都市圏での観光物産PRイベントの開催など誘客促進キャンペーンを展開</li> <li>○情報発信力のある著名人等を愛媛・伊予観光大使に委嘱(4名)</li> </ul>	
市町	<ul style="list-style-type: none"> <li>○首都圏イベントへの太鼓台の派遣による新居浜太鼓祭りのPR(新居浜市)</li> <li>○WEBでのリスティング広告による「見込み顧客群」への情報発信(内子町)</li> <li>○驚きと感動をもたらすストーリー性のある動画作品を観光PRに活用(伊方町) など</li> </ul>	
民間	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大手アウトドア総合メーカーとの連携による会報誌記事掲載及び関東・関西圏での大規模フェア出展による石鎚山系の情報発信(県石鎚山系エコツーリズム推進協議会)</li> </ul>	
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
<p>昨年度に引き続き「疲れたら、愛媛。」をキャッチコピーとしたプロモーションを展開し、愛媛観光の話題性創出と認知度向上に繋がったことから、今後もデジタルマーケティングも活用した情報発信などにより、効果的な観光プロモーションの展開を図る。</p>		

## 2 インパクトのある観光PRの展開等による誘客機能の強化

## (1) 愛媛の認知度の向上と観光客層に応じた情報発信

施策名	⑨観光と物産の一体的な情報発信
ねらい	
観光地に関する情報や、本県の特産品等に関する情報発信拠点となる施設を県内外において充実・強化することにより、本県を訪れる観光客の利便性を高め、本県のイメージアップ、県産品のPR及び販路拡大を図るとともに物産や食を目的とする観光を推進する。	
事業実績	
実施者	取組内容
県	<ul style="list-style-type: none"> <li>○首都圏アンテナショップ「香川・愛媛せとうち旬彩館」での特産品販売、郷土料理提供及び観光情報発信</li> <li>○民間の発信力・販売力を活用した首都圏での新たな情報発信拠点「シン・エヒメ」運営支援</li> <li>○デジタルマーケティングの手法を活用したECサイト「愛媛百貨店」への誘導及び県産品販売促進支援</li> <li>○大都市圏の「えひめ食の大使館」認定店を活用した県産品の知名度向上及びイメージアップ など</li> </ul>
市町	<ul style="list-style-type: none"> <li>○別子銅山産業遺産や新居浜太鼓祭りなど新居浜ブランドの首都圏・関西圏でのPR(新居浜市)</li> <li>○上野動物園での野間馬やしまなみ海道の観光宣伝イベント実施(今治市)</li> <li>○首都圏での砥部焼等のニーズ調査及び観光情報発信(砥部町)</li> <li>○特産品のカツオ、愛南ゴールドやカキなど食のイベント開催を通じた交流人口の拡大(愛南町) など</li> </ul>
民間	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「えひめ愛顔の観光物産館」での物産販売・観光情報発信、県外SCでの愛媛フェア開催(愛媛DMO)</li> <li>○東京・大阪・福岡・広島・北海道等での観光キャンペーン実施(愛媛DMO)</li> <li>○首都圏等での物産と観光展の開催(松山観光コンベンション協会)</li> <li>○県外での物産展開催による観光と物産の一体的な情報発信(各観光協会) など</li> </ul>
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	
首都圏アンテナショップ「せとうち旬彩館」「シン・エヒメ」での物産の販路拡大と観光情報の発信に加え、「えひめ食の大使館」における県産品ブランドのイメージアップなど、県外での情報発信力の充実強化を進めているほか、各機関・団体においても観光物産情報の発信に力を入れている。今後も、県産品等を通じた本県の魅力向上を図る。	

## 2 インパクトのある観光PRの展開等による誘客機能の強化

## (1) 愛媛の認知度の向上と観光客層に応じた情報発信

施策名	⑩メディア、スマホ、SNS等を通じた的確な発信
ねらい	
愛媛県の観光HPである「いよ観ネット」を愛媛観光の情報発信ツールの「核」として捉え、タイムリーで質の高い情報提供ができるツールや、観光客の目線に立った話題性のあるコンテンツを取り入れて充実を図る。	
事業実績	
実施者	取組内容
県	<ul style="list-style-type: none"> <li>○首都圏、近畿圏でのパブリシティ活動による情報発信力の強化及びメディアを通じた魅力発信(メディア掲載:延べ1,209件)</li> <li>○県観光サイト「いよ観ネット」(アクセスランキング表示、観光地レコメンド機能、宿泊手配・飲食店検索・体験メニュー紹介システムなど)による観光客目線での情報発信強化(アクセス数:2,260,349件)</li> </ul>
市町	<ul style="list-style-type: none"> <li>○WEBサイト・SNS(フェイスブック・ツイッターなど)・メールマガジンによる観光情報発信(各市町)</li> <li>○全国規模の旅行雑誌や旅行情報サイト、県内のフリーペーパーなどに観光情報掲載(伊予市)</li> <li>○内子町公式観光サイトでのリスティング広告を実施(内子町)</li> <li>○伊達なうわじま観光アプリを防災、健康や子育てモードとの連携による利用促進(宇和島市) など</li> </ul>
民間	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ホームページによる愛媛DMO活動情報の発信(愛媛DMO)</li> <li>○石鎚山系の魅力をホームページやSNSによる情報発信(県石鎚山系エコツーリズム推進協議会)</li> <li>○松山の魅力をメディアやSNSにより発信(松山観光コンベンション協会)</li> <li>○フォトジェニックタウン内子になるための写真や動画をSNSで配信(内子町観光協会) など</li> </ul>
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	
パブリシティ活動の強化によるメディア露出拡大や「いよ観ネット」での掲載情報充実によるアクセス数の向上など様々な媒体を通じた情報発信により愛媛旅行への喚起を図っている。多様化する観光需要や関心に対応していくため、引き続きWEBとメディア等を通じた戦略的な情報発信により観光誘客を図る。	

## 2 インパクトのある観光PRの展開等による誘客機能の強化

## (1) 愛媛の認知度の向上と観光客層に応じた情報発信

施策名	⑪コンテンツを活用した情報発信	
ねらい		
<p>本県において、様々な映画・テレビ・CM等の撮影が行われるとともに、本県を題材とした舞台作品の上演等も行われており、放映や上演等を通じて本県に大きな集客効果をもたらしていることから、引き続き情報提供やロケーションを誘致する機能の充実・強化を図る。</p>		
事業実績		
	実施者	取組内容
	県	<p>○えひめフィルム・コミッションにおいてロケに関する情報提供や、道路・公共施設等の使用許可手続のサポートなど、本県を舞台とする映画やテレビドラマなどのロケ誘致活動を実施(誘致実績:23本)</p> <p>○映画作品や映像文化に接する機会の提供による映像文化の担い手育成や映像コンテンツの国内外への発信を通じた世界に誇れる愛媛づくり</p>
	市町	○観光地や景色をドローンで撮影し配信(砥部町)
	民間	○映画、テレビや雑誌等の撮影窓口を担うなどのロケハン支援(今治地方観光協会)
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
<p>元年度は、愛媛国際映画祭を開催したほか、TV番組「炎の体育会TV」のほか23本の映画・TV・CM等のロケ支援等を行った。今後も本県のイメージアップと観光客誘致に向け、映像関係者への積極的なPR活動を展開し、効果の高いロケ誘致に取り組む。</p>		

## 2 インパクトのある観光PRの展開等による誘客機能の強化

## (2) 誘客機能の強化

施策名	⑫えひめファンづくり	
ねらい		
<p>平成26年度に運用開始した、本県観光スマホアプリ「みかん人倶楽部」の機能充実を図るとともに、連携したイベント実施等により、えひめファンの増加と観光客の周遊促進を図る。</p>		
事業実績		
	実施者	取組内容
	県	<p>○えひめファンづくりの推進のため、スマートフォンを活用した観光パスポート「みかん人倶楽部」の継続運営及び県内周遊を図る各種ポイントラリー実施</p> <p>○みきゃんプロモーション戦略プランに基づいた魅力的な観光資源の全国発信及び「みきゃん」の認知度向上を目標とした活動展開</p>
	市町	—
	民間	—
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
<p>みきゃんプロモーション戦略プランに基づいたキャラバン活動、こみきゃんの普及促進、SNS発信を通じた、みきゃんファンの拡大を図るとともに、観光アプリ「みかん人倶楽部」運用により全国でのえひめファン獲得やリピーター化に繋げている。今後も、全国的な知名度を誇る「みきゃん」を活用した県内外でのさらなる愛媛観光の認知度向上を図る。</p>		

## 2 インパクトのある観光PRの展開等による誘客機能の強化

## (2) 誘客機能の強化

施策名	⑬広域連携による誘客促進	
ねらい		
平成27年に国の広域観光周遊ルートが認定され、受入環境整備や情報発信、プロモーション活動が進められていることから、これらの動きと連携し、新たな観光周遊ルートの創出や旅行商品造成等を促進し、国内外からの観光客誘致と地域活性化を図る。		
事業実績		
実施者	取組内容	
県	○四国ツーリズム創造機構と連携した航空会社とのタイアップキャンペーン、高速道路会社による四国まるごとドライブパスの実施、ツーリズムEXPO出展 ○せとうち観光推進機構と連携し、広域マーケティングやプロダクト開発・販売支援、受入環境整備等を実施 ○広島県及び関係市町等と連携したしまなみ海道20周年記念イベントを実施 など	
市町	○村上海賊魅力発信推進協議会による日本遺産・村上海賊の国内外への魅力発信(今治市) ○広域観光連携推進協議会による2市1町での滞在型観光の推進(松山市、東温市、砥部町) ○宇和島圏域交流促進推進連絡協議会による道の駅と連携した誘客(宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町) ○えひめ町並みミュージアム構想推進協議会による観光周遊プランの発信(大洲市、西予市、内子町) など	
民間	○四国4県観光協会が組織する「四国観光協会連合」による大型SCでの観光PRキャンペーン(愛媛DMO) ○しまなみ海道全体でのマーケティングプロモーション・イベント等を実施(しまなみジャパン)	
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
四国ツーリズム創造機構やせとうち観光推進機構との連携による「四国」「瀬戸内」の魅力高める情報発信や受入環境整備のほか、視察ツアー等による商品造成に取り組んでおり、県内においても共通資源を柱にした周辺自治体との連携が進むなど、今後も広域連携によるスケールメリットを活かした認知度向上と誘客促進を図る。		

## 2 インパクトのある観光PRの展開等による誘客機能の強化

## (2) 誘客機能の強化

施策名	⑭物語性のある旅行商品造成	
ねらい		
観光客により深い印象を与え、観光地を来訪・再訪してもらうためには、観光資源に物語があることが重要な要素となることから、観光地の歴史や成り立ちに注目し、物語性のある観光資源づくりに取り組む。		
事業実績		
実施者	取組内容	
県	○南予観光振興会議による「えひめいやしの南予博2016」の成果を踏まえた町歩きやアウトドアスポーツなど南予の観光戦略及びブランド化の推進	
市町	○松山・道後への誘客促進に向けた愛媛DMOとの連携による着地型旅行商品(人力車体験+飛鳥乃湯泉)の販売(松山市)	
民間	○地域素材(ヨットセーリング、明石五葉松、水引等の伝統工芸、船釣り体験など)を活用した着地型旅行商品(18商品)の造成(愛媛DMO) ○四国霊場88カ所巡りをなぞった四国内の美術館・博物館を巡る「ミュージアム88カードラリー-in四国」の実施(同ラリー実行委員会)	
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
県内観光地域づくりの舵取り役を担う愛媛DMOを中心に、県内4地域での観光資源のブラッシュアップに取り組み、テーマ性を持った着地型旅行商品の造成を進めている。県内地域DMO等においても、各地の優れた観光資源を核とした地域づくりや旅行商品づくりが進展しており、今後も一層、観光客にとって魅力ある観光地域の形成を促進する。		

## 2 インパクトのある観光PRの展開等による誘客機能の強化

## (2) 誘客機能の強化

施策名	⑮多様化する観光客のニーズに対応した的確な誘客活動	
ねらい		
ビッグデータ等を活用した戦略的な取組みなど、多様化する観光客ニーズに対応した的確な誘客活動を行う。		
事業実績		
実施者	取組内容	
県	<ul style="list-style-type: none"> <li>○WEB広告配信による「いよ観ネット」及び大手OTAサイト上の特設ページへの旅行検討層の誘導促進及びサイト閲覧履歴によるニーズ分析</li> <li>○来訪観光客に対する夏季・冬季の観光満足度調査の実施による観光振興施策への活用</li> <li>○南予広域連携観光交流推進協議会による誘客促進ワーキング開催や旅行商品販売・造成支援</li> </ul>	
市町	○域内の旅行動向調査等の結果をもとにした着地型旅行商品の企画・販売(西条市)	
民間	<ul style="list-style-type: none"> <li>○旅行会社向け商談会参加、首都圏等の旅行会社セールス活動など旅行者ニーズの把握(愛媛DMO)</li> <li>○旅行会社へのパンフレット作成経費助成、個人旅行者向け誘客WEBプロモーション及び旅行会社との共同プロモーションによる誘客強化(愛媛DMO)</li> <li>○内子町公式観光サイト「内子さんぽ」でのネット宿泊予約システムの運営(内子町観光協会)</li> </ul>	
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
WEB広告配信・サイト流入分析による愛媛観光関心層の把握や来訪者アンケート調査による満足度の把握を通じた旅行者ニーズへの対応に努めており、引き続き、各種データを分析検証しながら、本県の優位性を活かした誘客活動を展開するとともに、観光資源のブラッシュアップにも繋げ、観光地としての魅力度を高める。		

## 2 インパクトのある観光PRの展開等による誘客機能の強化

## (2) 誘客機能の強化

施策名	⑯公共交通機関との連携	
ねらい		
航空・鉄道・船等の公共交通機関と連携し、観光客の利便性向上につながる取組みを進めるとともに、観光客誘致につながるような各種企画の展開や、旅行商品造成等に取り組む。		
事業実績		
実施者	取組内容	
県	<ul style="list-style-type: none"> <li>○JR四国との連携によるサイクルトレインの運行などサイクリストの二次交通を支援</li> <li>○豪雨災害からの南予復興に向けた運輸・鉄道事業者との連携によるバスツアー運行及び観光きっぷ販売</li> <li>○四国新幹線の基本計画から整備計画への格上げに係る調査要望のほか、県内外での機運醸成</li> </ul>	
市町	<ul style="list-style-type: none"> <li>○サイクルトレインの運行・活用による地域への誘客促進(今治市、松野町)</li> <li>○JR四国と連携した関西圏旅行会社へのトップセールスの実施(松山市)</li> <li>○観光列車「伊予灘ものがたり」での特産品プレゼントやおもてなし(沿線市町) など</li> </ul>	
民間	<ul style="list-style-type: none"> <li>○JRグループと連携した関西エリア発の商品造成及びWEB旅行会社支援(四国ツーリズム創造機構)</li> <li>○航空会社・西日本高速道路株式会社とのタイアップキャンペーンによる誘客促進(四国ツーリズム創造機構)</li> </ul>	
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
これまでも交通・運輸事業者と連携協力した県外誘客や県内周遊に取り組む、二次交通への対応など関係強化を図っており、今後は、公共交通機関等の利用促進及び観光客の利便性向上の両面から、多様な主体の連携による観光地までの交通アクセスの充実・創出を推進する。		



## 3 東京オリンピック・パラリンピックを契機とした国際観光の一層の推進

## (1) 海外での認知度の向上と外国人観光客の受入環境の整備

施策名	⑰東アジア、東南アジア等をターゲットとした誘客・プロモーションの展開	
ねらい		
<p>松山空港ソウル線・上海線やチャーター便を活用した韓国、中国、台湾からの誘客に加え、訪日熱が高まっている東南アジア等からの誘客に取り組む。また、本県の認知度向上を目指して、現地展示会への出展や旅行会社へのプロモーション等を行うとともに、「サイクリング」や「瀬戸内」など本県の魅力ある観光素材をフックとした誘客を図る。</p>		
事業実績		
実施者	取組内容	
県	<ul style="list-style-type: none"> <li>○松山空港ソウル線、上海線、台北線を活用した外国人観光客誘致及び受入環境整備</li> <li>○台湾へのサイクリングプロモーション隊派遣</li> <li>○松山市及び宇和島市等との連携による外国クルーズ船の誘致活動実施</li> <li>○中国西安市の本県観光物産情報発信拠点を活用した上海便利用旅行商品の造成働きかけ など</li> </ul>	
市町	<ul style="list-style-type: none"> <li>○台北市をメインターゲットに現地での観光PRによる交流促進・観光客誘致(松山市)</li> <li>○海外展示会における観光情報発信・産品販路開拓による外国人観光客の誘致(八幡浜市)</li> <li>○新居浜ロケ映画「ふたつの昨日と僕の未来」の台湾での上映と観光・物産PRイベントの開催(新居浜市)</li> </ul>	
民間	<ul style="list-style-type: none"> <li>○台湾・香港・タイなどを中心に旅行博・キャンペーン出展、商談会、旅行会社訪問を11回実施(愛媛DMO)</li> <li>○中国・韓国・台湾の航空会社・旅行会社訪問を4回実施し、県内周遊コース等を提案(愛媛DMO)</li> <li>○香港ファミトリップや商談会開催、台湾・香港のインフルエンサー招請による観光PR(愛媛DMO)</li> <li>○東アジア・東南アジア市場での商談会開催、旅行博出展、FAMツアー実施(四国ツーリズム創造機構) など</li> </ul>	
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
<p>松山ー台北線の新規就航や上海・ソウル線を活用したインバウンド需要の継続的な確保などにより、本県の昨年の外国人延べ宿泊者数は、約21万6千人となった。新型コロナウイルス感染症の影響によりインバウンド需要の回復は不透明であるが、延期された東京オリンピック等による訪日観光需要の取り込み等、感染症収束後を見据えた取組みを推進する。</p>		

## 3 東京オリンピック・パラリンピックを契機とした国際観光の一層の推進

## (1) 海外での認知度の向上と外国人観光客の受入環境の整備

施策名	⑱おもてなしの心を伝える外国人観光客受入環境の充実・強化	
ねらい		
<p>日本遺産として認定を受けた「四国遍路」で培われた「おもてなしの心」を活かし、さらなる外国人観光客の誘致につなげるため、外国語案内表記や多言語版パンフレット、FreeWi-Fi等の受入環境整備を促進するとともに、来訪者に対するおもてなし外国語研修などを通じた人材育成を推進する。</p>		
事業実績		
実施者	取組内容	
県	<ul style="list-style-type: none"> <li>○観光関連従事者への外国語接客研修及び全国通訳案内士と旅行会社との意見交換会の実施</li> <li>○観光施設等を対象とした外国人観光客向けの通訳コールセンターの運営</li> <li>○えひめFreeWi-Fiアクセスポイントの整備拡大及び多言語対応ポータルサイトでの情報発信強化</li> <li>○しまなみ地域でのインバウンドおもてなし対策など住民主体の外国人観光客受入体制の充実強化</li> </ul>	
市町	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市内観光施設にキャッシュレス決済を導入(松山市)</li> <li>○砥部焼伝統産業会館でのQRコード設置による多言語説明など受入環境の充実(砥部町)</li> <li>○QRコードによる案内板やパンフレット等での多言語音声案内、キャッシュレス決済環境の整備、町内観光施設へのFreeWi-Fi整備及び公衆トイレの洋式化・ピクトサイン設置(内子町)</li> </ul>	
民間	<ul style="list-style-type: none"> <li>○おもてなしをテーマに外国人観光客の受入対策セミナーの開催(愛媛DMO)</li> <li>○えひめ愛媛の観光物産館(外国人観光案内所カテゴリー1)への外国語対応スタッフを配置(愛媛DMO)</li> <li>○外国語に対応できる観光案内所(市内4箇所)の運営(松山観光コンベンション協会)</li> </ul>	
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
<p>これまで、FreeWi-Fiのアクセスポイントの拡大、スマホに対応した多言語観光サイトの開設、通訳コールセンターの設置などを進めてきたほか、市町・民間においても案内所やキャッシュレス決済環境が整備も進んできており、一層の県内周遊・滞在の促進と受入環境の充実強化を図る。</p>		

3 東京オリンピック・パラリンピックを契機とした国際観光の一層の推進  
 (1) 海外での認知度の向上と外国人観光客の受入環境の整備

施策名	⑱訪日外国人誘客につながる観光資源の発掘、活用と情報発信	
ねらい		
瀬戸内しまなみ海道サイクリングやキャニオニング等魅力ある観光資源を活用したアクティビティ着地型旅行商品の充実や、本県の食材や歴史・文化、農林漁業等地域資源を活用した体験メニューの開発など、インバウンド観光資源のブラッシュアップを図るとともに、それらの情報発信等を促進する。		
事業実績		
	実施者	取組内容
	県	○デジタルマーケティング活用によるインバウンド向け動画広告の配信(約4,000万回再生) ○在住外国人の活用による中予地域での外国人目線による観光まちづくりの推進 ○外国人の嗜好にあった伝統的特産品の商品開発・ブラッシュアップ支援 など
	市町	○広域観光連携推進協議会による2市1町での在日外国人ライター対象のFAMトリップの実施し、メディアに記事を掲載(松山市、東温市、砥部町) ○訪日外国人個人旅行者を主なターゲットに有料ガイドビジネスを実施(宇和島市) ○町在住外国人によるSNSでの情報発信(愛南町)
	民間	○多言語版観光情報サイト「Visit Ehime Japan」を活用した体験型メニュー等の情報発信(愛媛DMO) ○外国人向け体験型コンテンツ・着地型旅行商品を10商品造成・販売(愛媛DMO) ○WEBサイトの多言語化及び県内の体験型コンテンツを活用(四国ツーリズム創造機構) ○国別デジタルマーケティング及び各県周遊観光プロダクトの開発(せとうち観光推進機構)
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
デジタルマーケティングを活用したプロモーションによる認知度向上と誘客促進に取り組み、来訪意欲を高めるために必要な対策や課題の分析結果を踏まえたコンテンツ開発・ブラッシュアップを進めており、引き続き、サイクリングや四国遍路などをインバウンド誘客の柱にDMOとも連携してインバウンド観光振興を図る。		

3 東京オリンピック・パラリンピックを契機とした国際観光の一層の推進  
 (2) 広域連携による外国人観光客の誘致促進

施策名	⑳広域観光周遊ルート等を活用した誘客促進	
ねらい		
四国遍路と瀬戸内をテーマとした広域観光周遊ルート形成促進事業に積極的に取り組み、近隣各県や関係団体等と連携し、テーマ性やストーリー性のある観光ルートの設定や情報発信等を推進するなど、関係団体等との役割分担をしながら効率的な誘客施策の展開を図る。		
事業実績		
	実施者	取組内容
	県	○他県等と連携した山陰・瀬戸内四国観光周遊ルート等の情報発信及び山陽新幹線を主とした誘客 ○せとうち観光推進機構と連携した広域マーケティング、プロモーション、プロダクト開発・販売支援及び受入環境整備等を実施
	市町	○新ゴールデンルートにあたる松山-広島航路で外国人特別割引サービス実施による誘客促進(松山市)
	民間	○四国遍路を柱に欧米豪市場での旅行博出展・WEBメディアへの記事掲載等による四国の認知度向上・誘客促進(四国ツーリズム創造機構) ○ゴールデンルートからの瀬戸内流入促進に向けた欧米豪市場の旅行会社・メディア等への情報発信及び視察ツアー・商談会開催(せとうち観光推進機構)
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
広域観光周遊ルートに認定され、海外においても日本で行くべき場所と評価される「瀬戸内」「四国」の両圏域に属する本県の強みを最大限に活かした取り組みを進めており、引き続き、せとうち観光推進機構や四国ツーリズム推進機構との連携を強固に欧米豪市場・ゴールデンルートからの流入促進及び消費額の増大を図る。		

## 3 東京オリンピック・パラリンピックを契機とした国際観光の一層の推進

## (2) 広域連携による外国人観光客の誘致促進

施策名	㉑近隣県と連携した国のビジット・ジャパン地方連携事業による誘客	
ねらい		
外国人観光客の一層の誘致を図るためには、誘致エリアの認知度向上が重要となることから、中国四国各県と連携し、国のビジット・ジャパン地方連携事業を活用して、四国一周サイクリングルートやしまなみサイクリングなど共通の観光素材をテーマとしたプロモーション等に取り組む。		
事業実績		
	実施者	取組内容
	県	○四国一周チャレンジ1000kmプロジェクト等のサイトの制作、SNSや多言語化対応による情報発信を実施 ○他県等と連携した海外旅行展出展及びメディア招請など各種プロモーションの実施
	市町	—
	民間	○サイクリングアイランド四国推進協議会と連携し、四国一周チャレンジ1000kmプロジェクトを実施(四国ツーリズム創造機構) ○3つの広域連携DMOによる豪雨災害後の中四国エリアへの誘客・宿泊促進を図るためのデジタルマーケティング調査(せとうち観光推進機構)
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
中国・四国・九州の近隣県と連携した四国一周サイクリングルートPR、東アジア・東南アジアからのメディア招請等に継続的に取り組み、ターゲット国からの観光客誘致を強かに推進している。新型コロナウイルス感染症の影響によりインバウンド需要の回復は不透明であるが、感染症収束後を見据え、関係機関と連携した誘客プロモーションを展開する。		

## 3 東京オリンピック・パラリンピックを契機とした国際観光の一層の推進

## (2) 広域連携による外国人観光客の誘致促進

施策名	㉒東京都等と連携した外国人観光客の本県への誘導	
ねらい		
令和2年の東京オリンピック・パラリンピック開催を絶好の機会と捉え、東京都や旅行会社等と連携し、本県への誘客に向けた情報発信や誘導方策の検討等に取り組むなど、「東京プラスワン」の外国人観光客誘致を推進する。また、東京オリンピック・パラリンピック開催を契機として、訪日外国人が増加すると考えられることから、個人旅行が多く滞在日数が長い傾向にある欧米豪についても誘客の促進を図る。		
事業実績		
	実施者	取組内容
	県	○東京都設置の協議会に参画し、ウェブ広告の配信等を実施するなど「東京プラスワン」の観光地として情報発信
	市町	—
	民間	○日本旅行業協会と連携した首都圏のランドオペレーターとのインバウンド商談会及び視察ツアー開催(四国ツーリズム創造機構)
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
東京都設置の協議会に継続参画しながら、訪日個人旅行者を中心に国内線乗継による誘客やレンタカー旅行の普及など首都圏訪問外国人の誘客に向けた取り組みを着実に進めている。東京オリンピック・パラリンピックは令和3年度に延期されたが、引き続き、広域連携DMOとも情報共有し、海外の旅行会社との関係やWEBでの情報発信力の強化を図る。		

## 4 地域の総力を挙げた取組みの推進

施策名	㉓観光人材の育成及びおもてなしの取組みの強化									
ねらい	県民が愛媛に誇りを抱き、愛媛の魅力の発信者になるとともに、さらなるホスピタリティの充実・向上や観光産業の強化に向けて、各種普及啓発活動に加えて、より具体的に、目に見える形の施策展開を図り、特に次世代の育成に留意する。									
事業実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施者</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県</td> <td>○愛媛DMOとの共催によるインバウンド観光客受入強化に向けた英語研修の実施</td> </tr> <tr> <td>市町</td> <td>○観光ボランティアグループ・ガイドによる案内やガイドの養成・スキルアップ(各市町) ○マイントピア別子東平地区での無料ガイドなど産業遺産観光案内(新居浜市) ○道後温泉地元小学生「まつやま観光キッズ」によるおもてなし、松山観光文化コンシェルジェ講座「ふるさとふれあい塾」開講(松山市) など</td> </tr> <tr> <td>民間</td> <td>○おもてなしにより観光客に感激・感動を与えた四国内の観光関係事業者等を表彰(県観光物産協会) ○観光サービス人材リカレントプログラム開講による次世代人材の育成(愛媛大学) ○観光・交通・宿泊機関等を対象とした研修・講習会の実施(今治地方観光協会) ○語学講座による市民の外国語能力を活用した語学ボランティアガイドへの登録(松山国際交流協会) など</td> </tr> </tbody> </table>		実施者	取組内容	県	○愛媛DMOとの共催によるインバウンド観光客受入強化に向けた英語研修の実施	市町	○観光ボランティアグループ・ガイドによる案内やガイドの養成・スキルアップ(各市町) ○マイントピア別子東平地区での無料ガイドなど産業遺産観光案内(新居浜市) ○道後温泉地元小学生「まつやま観光キッズ」によるおもてなし、松山観光文化コンシェルジェ講座「ふるさとふれあい塾」開講(松山市) など	民間	○おもてなしにより観光客に感激・感動を与えた四国内の観光関係事業者等を表彰(県観光物産協会) ○観光サービス人材リカレントプログラム開講による次世代人材の育成(愛媛大学) ○観光・交通・宿泊機関等を対象とした研修・講習会の実施(今治地方観光協会) ○語学講座による市民の外国語能力を活用した語学ボランティアガイドへの登録(松山国際交流協会) など
実施者	取組内容									
県	○愛媛DMOとの共催によるインバウンド観光客受入強化に向けた英語研修の実施									
市町	○観光ボランティアグループ・ガイドによる案内やガイドの養成・スキルアップ(各市町) ○マイントピア別子東平地区での無料ガイドなど産業遺産観光案内(新居浜市) ○道後温泉地元小学生「まつやま観光キッズ」によるおもてなし、松山観光文化コンシェルジェ講座「ふるさとふれあい塾」開講(松山市) など									
民間	○おもてなしにより観光客に感激・感動を与えた四国内の観光関係事業者等を表彰(県観光物産協会) ○観光サービス人材リカレントプログラム開講による次世代人材の育成(愛媛大学) ○観光・交通・宿泊機関等を対象とした研修・講習会の実施(今治地方観光協会) ○語学講座による市民の外国語能力を活用した語学ボランティアガイドへの登録(松山国際交流協会) など									
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	観光満足度を高めるためには、県民のホスピタリティ意識の向上が鍵となり、これまで市町や民間を中心にガイド養成や研修を通じた観光産業人材の育成に取り組んでおり、引き続き、愛媛ファンの拡大とリピーターの確保に向けたおもてなし機運の醸成、地域の実践的な観光人材の育成強化を図る。									

## 4 地域の総力を挙げた取組みの推進

施策名	㉔住民・民間・行政が連携した推進体制の整備									
ねらい	地域間競争が激化する中で、本県の観光振興を図るには、オール愛媛による取組みが必要であることから、住民・民間・行政が連携した推進体制の整備を進める。									
事業実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施者</th> <th>取組内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県</td> <td>○県観光物産協会を核とする愛媛DMOを観光地域づくりの舵取り役として、地域が儲かる観光を推進 ○四国ツーリズム創造機構及びせとうちDMOへの参画による広域連携での観光振興推進 ○官民連携組織「愛媛県自転車新文化推進協会」によりオール愛媛体制で自転車新文化推進</td> </tr> <tr> <td>市町</td> <td>○瀬戸内・松山ツーリズム推進会議を中心に瀬戸内海での新たなツーリズム創造(松山市) ○周辺自治体等出資会社「ソラヤマいしづち」を中心に旅行商品の企画販売等を実施(西条市、久万高原町) ○南予博承継事業を中心に観光まちづくり戦略推進事業の実施(大洲市) ○金融機関と協力・連携した町産品の販路拡大、観光振興及び人材育成(伊方町) など</td> </tr> <tr> <td>民間</td> <td>○多様な関係者からなる推進委員会での愛媛DMO事業推進戦略の策定及び域内の様々な関係者を巻き込み県内4地域で主体的な観光地域づくりの取組促進(愛媛DMO) ○しまなみ海道エリア全体をマネジメントした観光戦略の実施(しまなみジャパン)</td> </tr> </tbody> </table>		実施者	取組内容	県	○県観光物産協会を核とする愛媛DMOを観光地域づくりの舵取り役として、地域が儲かる観光を推進 ○四国ツーリズム創造機構及びせとうちDMOへの参画による広域連携での観光振興推進 ○官民連携組織「愛媛県自転車新文化推進協会」によりオール愛媛体制で自転車新文化推進	市町	○瀬戸内・松山ツーリズム推進会議を中心に瀬戸内海での新たなツーリズム創造(松山市) ○周辺自治体等出資会社「ソラヤマいしづち」を中心に旅行商品の企画販売等を実施(西条市、久万高原町) ○南予博承継事業を中心に観光まちづくり戦略推進事業の実施(大洲市) ○金融機関と協力・連携した町産品の販路拡大、観光振興及び人材育成(伊方町) など	民間	○多様な関係者からなる推進委員会での愛媛DMO事業推進戦略の策定及び域内の様々な関係者を巻き込み県内4地域で主体的な観光地域づくりの取組促進(愛媛DMO) ○しまなみ海道エリア全体をマネジメントした観光戦略の実施(しまなみジャパン)
実施者	取組内容									
県	○県観光物産協会を核とする愛媛DMOを観光地域づくりの舵取り役として、地域が儲かる観光を推進 ○四国ツーリズム創造機構及びせとうちDMOへの参画による広域連携での観光振興推進 ○官民連携組織「愛媛県自転車新文化推進協会」によりオール愛媛体制で自転車新文化推進									
市町	○瀬戸内・松山ツーリズム推進会議を中心に瀬戸内海での新たなツーリズム創造(松山市) ○周辺自治体等出資会社「ソラヤマいしづち」を中心に旅行商品の企画販売等を実施(西条市、久万高原町) ○南予博承継事業を中心に観光まちづくり戦略推進事業の実施(大洲市) ○金融機関と協力・連携した町産品の販路拡大、観光振興及び人材育成(伊方町) など									
民間	○多様な関係者からなる推進委員会での愛媛DMO事業推進戦略の策定及び域内の様々な関係者を巻き込み県内4地域で主体的な観光地域づくりの取組促進(愛媛DMO) ○しまなみ海道エリア全体をマネジメントした観光戦略の実施(しまなみジャパン)									
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)	地域の特性を活かした分野での稼ぐ力の好循環を実現すべく県内各地における連携体制の構築や地域DMO等の設立など、持続可能な観光地域づくりに向けた体制が強化されており、引き続き、多様な関係者の参画を促し、愛媛DMOを核とした競争力を有する魅力ある観光地域づくりの形成を促進する。									

## 4 地域の総力を挙げた取組みの推進

施策名	⑳異業種・異分野における、観光を意識した取組みの強化	
ねらい		
裾野の広い総合産業としての本県観光の更なる振興を図るため、より魅力的な観光資源の創出や効果的な情報発信に向け、異業種・異分野と連携した取組みを進める。		
事業実績		
実施者	取組内容	
県	<ul style="list-style-type: none"> <li>○道後公園の観光資源としての国際化、国史跡湯築城跡としての回遊性向上及び環境整備</li> <li>○とべ動物園でのグランピングやイルミネーションなどのソフト事業及びFreeWi-fi整備による利便性向上</li> <li>○景観形成アドバイザーの派遣による地元との合意形成のための検討会等を支援</li> <li>○伝統的建造物群保存地区及び文化財の保存修理への補助による町並み等を活用した文化振興 など</li> </ul>	
市町	—	
民間	<ul style="list-style-type: none"> <li>○石鎚山系でのエコツアー体験等を通じた自然環境保全意識の向上及び普及啓発、情報発信などの事業展開による石鎚山系エコツーリズムの推進(県石鎚山系エコツーリズム推進協議会)</li> <li>○南レク公園整備の基本構想策定及び活性化イベント開催等による南レク公園の利用促進(ホッと南レク活性化全体協議会)</li> </ul>	
総括(計画期間における達成度、効果、今後の方針等)		
都市公園や文化財の美装化など観光資源としての価値を高め、魅力を磨き上げる取組が進められており、多様な観光ニーズに対応するため、引き続き、新たな観光コンテンツとしての可能性のある本県の歴史文化資源や自然観光資源などを活用した観光振興をより一層推進する。		